

## 海外邦人安全対策連絡協議会（2022年2月）

2月8日、「第343回海外邦人安全対策連絡協議会」を開催したところ、概要につき以下のとおり。主な議題は、新規感染状況、3回目のブースター接種の見通しなど。

### 1. 冒頭

（大使館総括公使）

新型コロナウイルスのオミクロン株が感染拡大状況にある。幸い重症化事例は少ないようであり、この点が昨年のデルタ株感染拡大時との大きな違いといえる。医療機関での入院が困難との報告も現状受けていないが、引き続き状況を注視する。なお、共愛クリニック、タケノコ診療所でPCR検査、抗原検査が無料で受けられるプログラムを実施中である。ご利用いただきたい。

### 2. 治安ならびに邦人に関わる最近の事件・事故報告

（政務部書記官）

治安・テロに関する事項について今回報告事項は特にない。

（警備班書記官）

今月は邦人被害に関する事件の報告は特にない。新型コロナウイルス対応に十分注意してお過ごしいただきたい。

### 3. 新型コロナウイルスをめぐる状況

（大使館医務官）

新型コロナウイルスの感染者数は確実に増えている。今の段階で手が打てる感染防止策としては会食を減らすということが挙げられよう。また家族・家庭内での感染を外部に広げないために、何らかの症状が出た場合は会社に出ないようスタッフに徹底することも有効かと思う。

なお、抗原検査で陰性であったからといってウイルスに感染していないということにはならないことに今一度ご留意いただきたい。オミクロン株の場合、感染したとしても無症状で1週間経過すればほかの人にうつす心配はなくなることが判明している。症状があったり、濃厚接触者になった場合は自己隔離・経過観察を十分行っていたいただきたい。抗原検査の結果に頼ることは危険。

### 4. 各社・機関からの状況報告

（企業からの報告）

各事業所の駐在員は106名、帯同家族は69名、出張者が11名。うち駐在員7名が

新規感染した。

(企業からの報告)

ナショナルスタッフとドライバーに4名の新規感染者が出ている。邦人駐在員には感染者なし。ワクチン接種に関しては3回目のブースター接種を進めているところだが実施済は1割程度にとどまる。

(企業からの報告)

1月中旬から感染報告が出始めている。現時点ではナショナルスタッフに3名、邦人帯同家族に1名の感染者が出ている。ほかに体調の良くない者数名いることから、今後陽性が増える可能性あり。重症者はいない。今後の病床利用率見通しなど情報があれば伺いたい。

(企業からの報告)

昨年9月以降新規感染者がいなかったが今年1月以降40名以上の感染者が出ている。幸い重症に至るケースはなく無症状あるいは軽症にとどまっている

(企業からの報告)

前回の海安協から4名の新規感染者。邦人1名、ナショナルスタッフ3名。重症者はおらず感染者の1名はすでに復帰、残りの3名は自宅待機中。

(企業からの報告)

最近7-10日間ほど陽性事例が増えてきた。現在ナショナルスタッフ6名が新規感染。全員軽症であり自宅で隔離生活中である。感染防止のため就業スタッフには昼食時の個食もしくは黙食を指導している。

(企業からの報告)

今月に入りナショナルスタッフ数名が感染。いずれも軽症で自宅療養中。邦人に感染者はいない。2回のワクチン接種は完了しており、社員の1割弱がブースター接種を終えている。さらに進めていく予定。

東部工業団地でも感染事例の報告が増えてきている。今後家族感染が増えてくると各入居企業は警戒をしている。また盗難案件も続いておりセキュリティ強化にご留意いただきたい。

(企業からの報告)

邦人1名を含み感染者が出ているが軽症で自宅療養中である。そのほかに体調不良者が増えている。渡航関係の手続きは滞りなく進んでいる。

(企業からの報告)

最近1-2週間でナショナルスタッフに10名の新規感染者が出ている。いずれも軽症。日本人は感染者なし。ブースター接種についてはまだこれからという状況。

(企業からの報告)

ここ1か月で感染者が急増しており現在100名超。重症事例の報告は受けていな

い。日本人も一部感染したが無症状。前回報告したゴトンロヨン方式でのブースター接種についてはまだ始まっておらず待機中という状態。

(企業からの報告)

感染者が急速に増えている。1月15日に感染者1名が報告された以降、現在すでに100名を超えた。日本人駐在員は1名感染。この状況を受けてナショナルスタッフ5000名に抗原検査を実施中である。なお、感染者は増えているが入院事例は1名だけであり、今回は重症化することは少ないとみている。

(企業からの報告)

この1か月でナショナルスタッフ50名が新規感染した。日本人は1名。いずれも軽症で自宅療養している。感染者の80%がジャカルタ地区。ゴトンロヨン方式での3回目ワクチン接種のめどが立った。今週から順次対象者の接種を進める。

(企業からの報告)

ジャカルタで2名、バリで28名の新規感染者が出ている。バリ事業所は約150名のうちの20%が感染した。軽症で全員が自宅療養中。感染者に日本人はいない。ワクチンのブースター接種はまだ開始していない。

(企業からの報告)

先週社員1名が新規感染したため事務所を3日間クローズした。社員、家族の感染が増えてきているがいずれも軽症にとどまる。

(企業からの報告)

ナショナルスタッフに感染が広がってきている。駐在員も数名が感染した。またドライバーに感染が出ており日本人が濃厚接触者となって影響が出ている。ブースター接種も始まった。

(企業からの報告)

グループ事業会社20社合計で60名の新規感染者が出ている。先週と今週で各30名というペースである。うち日本人駐在員は2名。感染者は自宅で療養しており重症化事例はない。

(企業からの報告)

先々週、先週と新規感染者が増えてきた。ローカルスタッフは約50名が感染。日本人はいない。何人か入院者がいるが全体としては軽い症状であり、家庭で感染するケースが多いとみている。ブースター接種は順次実施中。

(企業からの報告)

1月末から感染が報告されてきており現在10数名。日本人駐在員も1名が感染。いずれも重症化に至らず自宅で療養中。

(企業からの報告)

1月中旬から感染報告が上がってきている。ローカル社員30名が感染しているがほ

とんど無症状で一部が軽症。日本人駐在員 20 名に感染者はいない。

(企業からの報告)

1 月末に駐在員 3 名が新規感染し、その後ナショナルスタッフ 3 名に感染者が出ている。いずれも軽症あるいは無症状。昨年 9 月以来の感染事例が出たことから、感染拡大を防ぐべく早期発見と早期隔離に努めている。

(団体からの報告)

1 月末ナショナルスタッフ 1 名に新規感染が判明。プロトコルに従い事務所を 3 日間閉鎖した感染者は快方に向かっており、他スタッフも検査を実施し陰性を確認済。

(JICA)

1 月下旬から新規感染者が発生している。ナショナルスタッフは 5 名、日本人関係者(事務員、技術協力専門家及び家族)は 7-8 名が感染しているが、殆どは軽症で自宅療養中。

(JETRO)

日本人、ナショナルスタッフ合計 25 名の中で、ナショナルスタッフ 1 名に新規感染者が発生。当該感染者はブースター接種を実施していたが奏功せず。状況は軽症。

(国際交流基金)

1 月終わりから新規感染者がでており現在日本人 1 名を含み 10 名となっている。各地に派遣している日本語パートナーにも一部感染者が発生している。重症化した者はいない。

(ジャカルタ日本人学校)

当局指示を受け、急遽今週から 2 週間オンライン授業に変更することとなった。新感染者に関しては、児童生徒が 13 名、日本人教員 1 名、インドネシア人教員 1 名、事務員 2 名となっている。児童生徒は保護者から感染によるものがほとんど。

## 5. 質疑応答

(企業からの質問)

日本でワクチン接種を済ませているが、プドゥリリンドゥンギ (PeduliLindungi) を通じて 1-2 回目のワクチン接種チケットが届いた者がいる。このチケットで 3 回目のブースター接種ができるか病院に尋ねたところ 3 回目用のチケットが届くのを待つようにとのこと。こうしたケースで 3 回目のチケットが届くのかどうか、待っていればよいのか、情報あれば教示願いたい。

(企業からの質問)

羽田・成田での空港接種において、ブースター接種が受けられる可能性はあるか？

(大使館領事部長)

1-2 回目のワクチン接種を外国(日本含む)で受けた外国人がインドネシアで 3 回

目のブースター接種を受けることができるかについては、まだ取扱い方針が未定である。日本人の対象者も数千名になると認識しており、インドネシア当局に対し、3回目接種をインドネシアで受けられるよう働きかける方向である。

海外在住邦人の（一時）帰国時空港接種については会場を羽田に限って2月以降も継続することになったが、これはワクチン接種を受けていない日本人（及び外国人の配偶者等）の1・2回目の接種を対象とするもので、今のところ、ブースター接種は対象外である。ブースター接種の開始については、1月下旬に海外の邦人向けに行われたアンケートを基に本邦の関係省庁で検討中と理解している。

（大使館総括公使）

領事部長の説明に若干補足したい。

現在ブースター接種をインドネシアで受けられるようにインドネシア政府のハイレベルに働きかけを行っているところである。現時点では、システム技術上の実務的な問題が解決できるかがポイントという認識を持っている。また、空港接種におけるブースター接種に関しては関係省庁ですでに検討を行っているという理解。

（大使館総括公使からの質問）

日本ですでに2回の接種を終えているにもかかわらず、プドゥリリンドゥンギ（PeduliLindungi）で1-2回目のワクチン接種チケットが届いたという事例を本日初めて聞いたが、他に同じようなケースがあれば情報共有いただきたい。あるいは1-2回目ではなく、3回目用のチケットが届いたという事例がもしあればお知らせいただきたい。

またゴトンロヨン方式を利用してブースター接種を予定されている会社がいらっしゃるようだが、どのような内容かお知らせいただけないか。

（企業からの回答）

昨年ゴトンロヨンを利用しているがその際のストックが残っており、キミアファルマ社に足りない分を追加してもらい社員に接種する計画。シノファームワクチンを使用。昨年シノファームワクチンを接種している日本人は対象となるが、空港接種を受けた日本人は対象外となる。

（企業からの回答）

上記と同様。ワクチンはシノファームである。

次回海安協は2022年3月8日（火）に開催予定。